

トウザンワシ

岩手一関 東山和紙

永く生きる紙づくり

岩手県一関市東山町で800年受け継がれる
「東山和紙」

昭和初期には約280軒で営まれて
いた紙漉きが現在では2軒に。

わずか100年の間に和紙を取り巻く状況は
目まぐるしく変化しました。

本展では東山和紙の資料を
時系列に沿って展示します。

また、会場では職人鈴木英一さんが漉いた
大小様々な和紙を販売します。

残したい言葉や思い出を、
永く生きる東山和紙に。

8/23 金 9/1 日

11:00-18:00

※休廊日28日・29日 ※最終日16:00終了



plate*

〒020-0024
岩手県盛岡市菜園
1-8-15
パルクアベニュー・
カワトクcube-II B1F
Cyg art gallery 内
Plate [プレート]

企画：佐藤萌香（一関市東山町地域おこし協力隊）